平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場会社名　株式会社 ムサシ　　上場取引所　大
コード番号　7521　URL　http://www.musashinet.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小林　厚一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長　(氏名) 青坂　修司　TEL 03-3546-7710

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,895	△9.2	584	△54.8	663	△52.7	295	△46.0
23年3月期第3四半期	30,737	4.0	1,291	2.4	1,404	△2.3	547	△35.6

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　293百万円　(△42.6%)　23年3月期第3四半期　510百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	37.24	―
23年3月期第3四半期	68.92	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	38,359	23,489	61.2
23年3月期	40,129	23,379	58.3

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　23,489百万円　23年3月期　23,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	15.00	―	13.00	28.00
24年3月期	―	10.00	―		
24年3月期(予想)				10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,470	△7.2	1,150	△38.5	1,260	△37.5	690	2.2	86.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	7,950,000 株	23年3月期	7,950,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	6,003 株	23年3月期	5,804 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	7,944,063 株	23年3月期3Q	7,944,976 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の影響による経済活動の停滞から回復の兆しが見られた一方で、欧州の債務問題の深刻化や歴史的な円高の長期化、株安の進行に加え、タイの洪水により新たなサプライチェーンの混乱が生ずるなど、先行きに対する不透明感が払拭できない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの各セグメントの概況は以下の通りであります。

（情報・印刷・産業システム機材）

情報システム機材は、文書のデジタル化業務の受注が顧客の投資抑制による遅延や、単価下落の影響を受け落ち込みました。また、スキャナーなどドキュメントの電子化機器の販売も落ち込みました。

印刷システム機材は、印刷需要の長引く低迷により設備投資の冷え込みが続き、印刷機器の販売が落ち込みました。

（金融汎用・選挙システム機材）

金融汎用システム機材は、主力市場である金融機関の需要は全般的に低調に推移したものの、一部の貨幣処理機器やセキュリティ機器の販売が伸長したため、概ね順調に推移いたしました。

選挙システム機材は、統一地方選挙向け機材、その他の各地方選挙向け機材の販売ともに順調に推移いたしました。

（紙・紙加工品）

紙・紙加工品は、企業の広告宣伝活動の縮小が続き、主力のチラシ・カタログ向け印刷用紙の販売が若干落ち込みましたが、感熱記録紙などの情報用紙の販売が伸長したため概ね順調に推移いたしました。

（その他）

不動産賃貸業等は、堅調に推移いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の業績は売上高278億95百万円（前年同四半期比9.2％減）、営業利益５億84百万円（前年同四半期比54.8％減）、経常利益６億63百万円（前年同四半期比52.7％減）、四半期純利益２億95百万円（前年同四半期比46.0％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は278億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億97百万円減少いたしました。減少の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少（16億26百万円）及び流動資産の「その他」の減少（２億45百万円）、増加の主な要因は、現金及び預金の増加（４億６百万円）であります。固定資産は、105億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億73百万円減少いたしました。

この結果、総資産は、383億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億70百万円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は126億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億27百万円減少いたしました。減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少（11億10百万円）、賞与引当金の減少（２億29百万円）及び未払法人税等の減少（１億35百万円）であります。固定負債は21億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億53百万円減少いたしました。減少の主な要因は、固定負債の「その他」の減少（２億91百万円）であります。

この結果、負債合計は、148億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億80百万円減少いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は234億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億10百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益２億95百万円及び剰余金の配当１億82百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.2%（前連結会計年度末は58.3%）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、第４四半期も引き続き厳しい経済環境が予想されますが、平成23年11月９日の「平成24年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,961	14,368
受取手形及び売掛金	12,240	10,614
商品及び製品	1,719	1,642
仕掛品	113	48
原材料及び貯蔵品	288	295
その他	1,131	886
貸倒引当金	△42	△39
流動資産合計	29,412	27,815
固定資産		
有形固定資産	3,822	3,830
無形固定資産	168	148
投資その他の資産	6,725	6,565
固定資産合計	10,717	10,544
資産合計	40,129	38,359
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,903	7,793
短期借入金	3,537	3,507
未払法人税等	150	15
賞与引当金	437	207
製品保証引当金	150	150
その他	1,042	1,020
流動負債合計	14,221	12,693
固定負債		
退職給付引当金	199	203
役員退職慰労引当金	887	851
資産除去債務	30	―
その他	1,412	1,121
固定負債合計	2,529	2,175
負債合計	16,750	14,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	20,212	20,325
自己株式	△7	△8
株主資本合計	23,418	23,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△39	△41
その他の包括利益累計額合計	△39	△41
純資産合計	23,379	23,489
負債純資産合計	40,129	38,359

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	30,737	27,895
売上原価	24,318	22,346
売上総利益	6,419	5,549
販売費及び一般管理費	5,127	4,965
営業利益	1,291	584
営業外収益		
受取利息	46	45
受取配当金	39	44
持分法による投資利益	14	－
その他	51	47
営業外収益合計	152	136
営業外費用		
支払利息	31	29
持分法による投資損失	－	22
その他	7	4
営業外費用合計	39	56
経常利益	1,404	663
特別利益		
償却債権取立益	2	－
土地売却益	1	－
貸倒引当金戻入額	11	－
資産除去債務消滅益	－	22
特別利益合計	15	22
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	182	36
会員権売却損	1	1
会員権評価損	－	5
役員退職慰労引当金繰入額	9	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27	－
特別損失合計	221	44
税金等調整前四半期純利益	1,198	641
法人税、住民税及び事業税	447	136
法人税等調整額	203	209
法人税等合計	650	345
少数株主損益調整前四半期純利益	547	295
四半期純利益	547	295

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	547	295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	△36	△2
四半期包括利益	510	293
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	510	293

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報・印刷・産業システム機材	金融汎用・選挙システム機材	紙・紙加工品	その他	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	21,265	4,304	4,993	173	30,737	－	30,737
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	0	200	202	△202	－
計	21,266	4,305	4,993	374	30,939	△202	30,737
セグメント利益又は損失（△）	837	352	△17	116	1,289	2	1,291

（注）１．　セグメント間取引消去であります。
２．　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	情報・印刷・産業システム機材	金融汎用・選挙システム機材	紙・紙加工品	その他	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	18,987	3,769	4,964	174	27,895	－	27,895
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	－	0	197	199	△199	－
計	18,989	3,769	4,964	371	28,094	△199	27,895
セグメント利益又は損失（△）	170	295	△4	120	581	2	584

（注）１．　セグメント間取引消去であります。
２．　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。